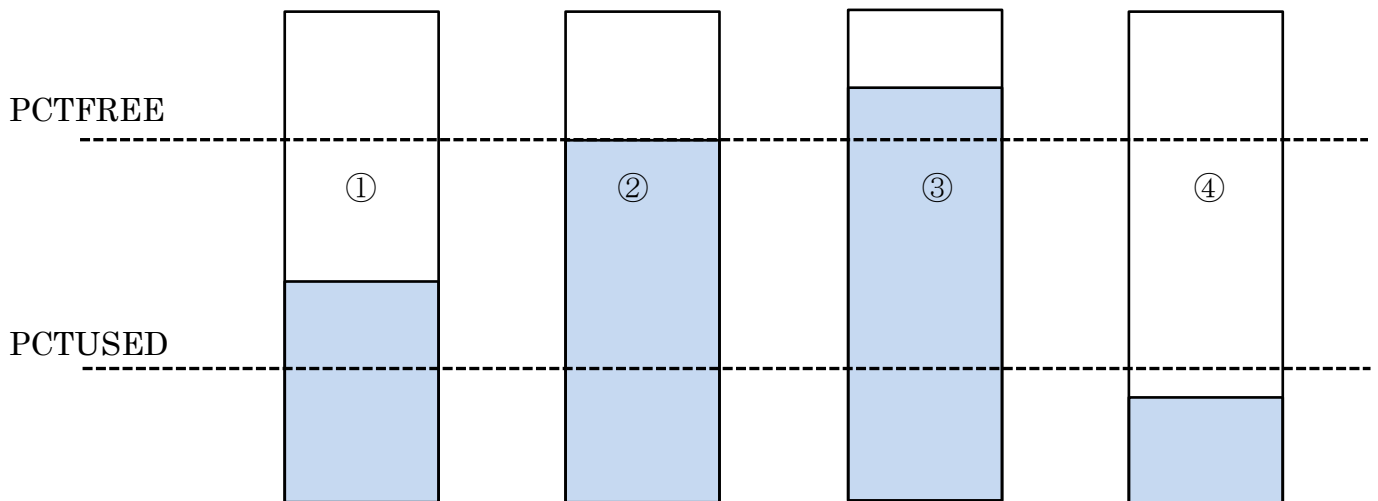


PCTFREE と PCTUSED の設定値の目安

1. PCTFREE と PCTUSED の意味



- ① 空き領域が PCTFREE 未満 : データ・ブロックに新たなレコードが挿入される
- ② 空き領域が PCTFREE に到達 : 新たなレコードは挿入されず、更新があれば行われる
- ③ 空き領域が PCTFREE 以上 : 更新があれば使用され、ブロックサイズを超えれば行分割が行われる
- ④ 使用率が PCTUSED 未満 : データ・ブロックに新たなレコードが挿入される

一度 PCTFREE 以上になると、データ量が減っても PCTUSED 未満にならないと、新規レコードは挿入されなくなる

PCTFREE は、はじめてデータ・ブロックが使用されるときに意図的に使用せずに開けておく領域です

PCTUSED は、空き領域の割合が、PCTFREE に達した後は PCTUSED を下回るまで、新たなレコードは挿入しません

2. PCTFREE と PCTUSED の設定値の目安

頻繁に UPDATE が行われ、レコードのサイズが大きくなる

PCTFREE = 20、PCTUSED = 40

ほとんどは INSERT、DELETE、レコードを大きくしない UPDATE

PCTFREE = 5、PCTUSED = 60

元々のレコードのサイズが大きく、SELECT がほとんど

PCTFREE = 5、PCTUSED = 40